

指定管理者による公の施設の管理状況評価（平成29年度）

施設	名称	栃木市栃木勤労青少年ホーム
	所在地	栃木市日ノ出町14番36号
	施設内容	青少年ホーム
指定管理者	名称	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体
	所在地	宇都宮市岩曾1333番地
	主な業務内容	総合ビルメンテナンス

(1) 市民の平等な利用の確保及びサービスの質の向上の取組み

評価項目	①	当該施設の設置目的に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員（社員）が適切に理解しているか					
	②	市民の誰もが利用しやすいように、施設利用の利便性、平等性の確保に配慮されているか					
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、それらを反映させる取組みを行っているか					
	④	利用者からの苦情等に対し、適切な取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	アンケート数			360件(3回)	430件(3回)		
	利用者意見反映数			3件	5件		
	利用案内掲示数			3ヶ所	3か所		
	利用者満足率			80.0%	90.9%		
	新規講座の開設			2講座	3講座		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8	20
指定管理者コメント	<p>・施設の運営にあたっては、運営の基本方針に基づき全ての業務を遂行しています。</p> <p>・勤労青少年ホームを利用する条件に該当する勤労青少年が、平等に利用できるように配慮し運営しています。</p> <p>・館内にアンケート・意見箱を設置すると共に、講座終了時には利用者へのアンケートを実施し、運営や業務改善に活かしています。</p>						
	<p>【運営】</p> <p>1. 新規講座等を開催してほしいとの要望があり、29年度下記講座を開催しました。</p> <p>①卓球講座</p> <p>②デュークズウォーキング講座</p> <p>③手ごねパン作り講座</p> <p>④ベラルーシ料理講座</p> <p>2. 他の講座生と交流がしたいとの要望。</p> <p>・29年度12月にウイングとちぎクリスマス会を実施しました(参加者人数62人)。</p>						
	<p>【業務改善】</p> <p>1. 備品や設備などに対する意見要望への対応</p> <p>①2階教室の蛍光灯が暗いとの意見があり3月にLEDの照明器具と交換しました。</p> <p>②講座用のCDラジカセの調子が悪いとの意見があり新規購入し更新しました。</p> <p>・利用者からの苦情</p> <p>・29年度は利用者等からの苦情は0件でした。</p>						

施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・基本運営方針に基づき職員が一丸となり、目標達成に向けて業務を遂行するとともに、常に平等利用に配慮し運営している。 ・アンケート調査により、新たな講座を開催するなど利用者の意見を反映した運営を行い、利用者の満足度が高い。 ・同一敷地内の栃木公民館や、当該施設を利用している「はばたき教室」と常に連携を図り、適切な施設の管理が行われている。 ・引き続き、少数意見にも十分耳を傾けるとともに、利用者だけでなく近隣住民等の意見にも耳を傾けて、施設運営の更なる改善を図りサービスの向上に努めてほしい。
-----------	---

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み

評価項目	① 事業計画通りに管理運営をしているか
	② 特色ある広報活動等により、新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか
	③ 開館時間の延長や新規事業の実施等により、利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか
	④ 地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか

管理状況評価指標	指標名	計画値	実績値
	登録利用者数	17,000人	18,164人
	広報誌発行部数	3,000部	3,300部
	新規事業数	3回	3回
	イベント実施数	2回	3回
	栃木市広報への掲載	6回	10回

評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	I	1.0	20

指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木勤労青少年ホーム独自の情報誌を6回発行し、利用者数を増やす努力をしました。また、利用する条件に該当する勤労青少年が平等に利用できるように配慮し運営しています。 ・登録利用者数を増やす為に、栃木勤労青少年ホームの案内用パンフレットを作成し31か所(550部)に配布および設置をしてもらい対応をしました。 ・婚活イベント事業の実施。男女が知り合うきっかけ作りの場を3回企画立案し、参加者を募りました。 ・自主事業イベントとして、11月25日に栃木&大平勤労青少年ホーム合同で利用者発表会を実施(参加者人数156人)また、12月16日にウイングとちぎクリスマス会を実施(参加者人数62人)しました。また第2回目として栃木・大平青少年ホームと勤労者体育センター利用者でドッジボール大会を開催(参加者人数47人)し交流を図りました。 ・スポット講座を実施するにあたり、利用者の増加を図るべく所管課に開館日変更届を提出し、平日ではなく日曜日に講座を実施しました。 ・就労支援相談業務(ヒツキチ)を第1・第3月曜日と第1・第3土曜日に、若者の自立に向けて就労相談を実施し29年度は2人を就労に結びつけました。
-----------	---

施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアカウンセラーの資格を持つ職員による就労支援相談業務を、指定管理導入以降継続して実施しており、施設の効用を最大限発揮した取組みを行っている。 ・老朽化した施設であるが、きれいに清掃され清潔に保たれているとともに整理・整頓も行き届いている。また、イベントの写真を掲示するなど、館内を明るくする努力もしており、引き続き適切な管理を期待する。 ・さらに、大平勤労青少年ホームと連携を図り、勤労青少年の福祉の向上に積極的に取り組んでいただきたい。
-----------	---

(3) 施設経費の削減の取組み						
評価項目	①	指定管理料等の収支手続きは適切に行っているか				
	②	経費の削減がサービス低下につながっていないか				
	③	清掃、警備、施設の保守点検などを一部再委託する場合、経費節減等を考慮して適切に行っているか				
	④	建物、設備、備品の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮も適切に行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	経費削減率			3%	5%	
	見積もり合せの実施回数			2件	4件	
	施設修繕数			2件	2件	
	備品等更新数			1件	1件	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	15	Ⅱ	0.8	12	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料については、不明な点は所管課に相談するなどして適正な収支手続きを実施しています。 ・見積もり合せ等により経費の節減を実施し、弊社の総合ビルメンテナンス業のノウハウを生かして適切に対応しています。見積もり合せ3件(2階教室および廊下の電球をLED電球に交換・テニスコート整備・テニスコート照明交換) ・29年度施設備品の更新については、青少年ホーム2階教室と廊下の照明器具をLED照明に取替えを実施し明るい雰囲気になりました。また青少年ホーム出入り口の照明器具もLEDに交換しました。 ・節電、節水については、ポスターを掲示し利用者の皆様にご協力は頂きますが、夏場のエアコンについては外気温度と室内温度をチェックしながら設定温度をこまめに調整し、熱中症予防に努めておりますのでサービス低下にはつながっておりません。 ・省エネ、省資源に積極的に取り組み、資源ごみの分別はもちろんのこと、コピー用紙は再生紙のみを使用して環境への配慮しております。 					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・収支手續については、指定管理業務の専用の口座を用いて適正に処理されている。 ・施設や備品の修繕等は、複数業者から見積りを徴し適切に行われているとともに、利用者には不便をかけない節電対策を実施し、適切な経費節減が図られている。 ・今後も引き続き、職員が一丸となって、経費の節減に取り組むとともに、利用者増加を図りコスト比率の低減に努めていただきたい。 					

(4) 施設の管理を安定して行う能力						
評価項目	①	管理運営する為の職員等配置や組織体制が確保されているか				
	②	職員（社員）の指導育成、研修等が十分に確保されているか				
	③	健康保険料・厚生年金保険料及び各種税金は適切に納められているか				
	④	財政状況に異常はないか <別紙参照>				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	適正人員の配置			職員3名・臨時1名	職員3名・臨時1名	
	職員の資質向上(OJT・研修)研修会開催数			12回	12回	
	研修会参加者数			3人	3人	
	勤務時間数(1人当り)			40時間/週	40時間/週	
	経常収支比率			100%	108.5%	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	I	1.0
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営に必要な人員配置と、もしもの時の職員欠員時の緊急応援体制を構築し運営しております。 ・職員の資質向上を図るために、月1回の会社の責任者会議での実務研修(利用者への挨拶、言葉使いの確認等)を職員全員に徹底させるOJTを月1回実施しています。 ・健康保険料、厚生年金保険料の滞納は無く、各種税金も適切に納付しています。 ・会社の財政状況は健全です。 					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・財務状況については、経常収支比率からみて問題なく、主にビルメンテナンス業を営む企業であるため、十分な管理能力があると認められる。 ・管理運営に関し、担当職員、営業所、本社との連携が図られているとともに、欠員時の応援体制も確立されており、安定して管理運営されている。 ・共同企業体を組んでいる、いすゞビルメンテナンス（株）及び大平勤労青少年ホーム職員と、定期的にミーティングを行い、両ホームの職員同士が共通の認識を持ち運営しており、今後も、さらに連携して運営していただきたい。 ・勤労青少年ホームの職員として必要な知識、態度等広い視野のもとに習得し、さらに資質向上に努めていただきたい。 					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み						
評価項目	①	日常の事故防止等のための安全対策が適切に行っているか				
	②	緊急時の危機管理体制が整理され、適切に行っているか				
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか				
	④	利用者等の個人情報を保護するための対策を適切に行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	日常点検の実施(日常点検表)			毎日実施	毎日実施	
	事故発生数			0件	0件	
	消防訓練実施回数			年2回実施	年2回実施	
	個人情報の適正管理			年2回実施	年2回実施	
評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	II	0.8
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の安全点検や定期点検を実施し、不具合があったらすぐに館長に報告するなど、リスクシナリオマニュアルも随時更新し職員全員に周知徹底しています。そして所管課へ報連相を徹底するなどしてその後どうしていくかの指示を仰ぎました。 ・緊急連絡網に変更があった場合すぐに職員全員へ周知し、危機管理体制を整えました。 ・消防訓練は、栃木消防署へ訓練実施の届出を提出した後、はばたき教室の先生および生徒と共に避難訓練を2回実施しました。 ・個人情報の保護の方針、マニュアルも勉強会を通じ職員全員に徹底させ個人情報漏洩を防ぎました。また、青少年ホーム利用許可証交付申請書や講座申込書等の書類は、鍵のかかるロッカーで適切に保管しています。 					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・館内の安全対策には配慮されており、また、随時、施設の修繕等を実施し事故防止に取り組んでいる。 ・緊急時のマニュアル、緊急連絡網が整備されており、また、個人情報保護の研修会の実施等適切に対応されている。 ・引き続き、緊急時に対応できる体制を図っていただきたい。 					

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)
(1) 市民の平等な利用の確保及びサービスの質の向上の取組み	25	20	20
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	20	20
(3) 施設経費の削減の取組み	15	12	12
(4) 施設の管理を安定して行う能力	20	20	20
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	20	16
評価点合計	100	92	88
総合評価		A	A

第3次評価（選定委員会評価）				
評価	第2次評価点	選定委員会評価加点	第3次評価点	第3次総合評価
選定委員会コメント				

(4) 施設の管理を安定して行う能力 (共同事業体用)

《 別紙 》

④ 財政状況に異常はないか

共同事業体構成団体名称	環境整備株式会社
-------------	----------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	平成28年2月期	平成29年2月期	平成30年2月期
資産総額	5,103,391,034	5,326,073,998	5,771,762,850
売上高	9,327,994,306	9,514,003,123	9,765,171,639
経常利益	735,256,939	815,570,782	763,760,060
当期利益	448,855,064	507,187,203	535,393,115
経常収支比率	108.5%	109.4%	108.5%

決算年次	平成28年2月期	平成29年2月期	平成30年2月期
経常費用	8,611,826,720	8,716,241,017	9,011,041,089
経常収益	9,347,083,659	9,531,811,799	9,774,801,149
経常収支比率	108.5%	109.4%	108.5%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント

・売上げも年を経るごとに伸張しており、経常収支比率についても平成27年度108.5%、平成28年度109.4%、平成29年度108.5%と安定しており、健全な財政状況となっております。

共同事業体構成団体名称	いすゞビルメンテナンス株式会社
-------------	-----------------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
資産総額	1,735,356,000	1,964,786,000	2,045,365,000
売上高	4,053,400,000	4,133,454,000	4,252,900,000
経常利益	212,887,000	233,972,000	246,392,000
当期利益	136,498,000	153,840,000	161,365,000
経常収支比率	105.5%	106.0%	106.1%

決算年次	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
経常費用	3,855,065,000	3,920,037,000	4,019,170,000
経常収益	4,067,952,000	4,154,010,000	4,265,564,000
経常収支比率	105.5%	106.0%	106.1%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント

直近3か年経常黒字を維持しており、財政状況に異常ありません。
大平勤労青少年ホーム指定管理に係る経費の収支状況報告通り異常ありません。